



地域医療支援病院

- ・救命救急センター
- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・地域周産期母子医療センター

基幹災害拠点病院

長野赤十字病院

ご自由にお持ちください

2022

春

NO

131



広報誌

わかさと



特集

● 長野赤十字看護専門学校閉校

地域の皆様、今までありがとうございました

- 新年度 院長からのご挨拶
- 呼吸器外科について



日本赤十字社 長野赤十字病院
Japanese Red Cross Society

長野市若里5丁目22番1号

電話: 026-226-4131

FAX: 026-228-8439

<http://www.nagano-med.jrc.or.jp>

発行者: 広報誌編集部



新年度

院長からのご挨拶

令和四年度が始まりました。新型コロナウイルス感染症の蔓延は既に二年が経過し、第六波の感染者数は未だに高止まりしています。それに加えて世界ではロシアのウクライナ侵攻が始まり、鬱屈とした世情が続いていると言わざるを得ません。桜の咲く季節がやってきましたので、春の訪れとともにこうした状況が一刻も早く収束しますように祈ります。

不安定、不透明な社会であっても、当院は「いかなる状況下でも人間のいのちと健康、尊厳を守ります」という日本赤十字社のミッションのもとに「地域に質の高い医療を提供する」理念を果たすべく日々努めております。



長野赤十字病院 院長

和田 秀一

そして、①地域医療支援病院、②基幹・地域災害拠点病院、③次世代医療人の育成、の三つを、理念を果たすための当院の使命としています。

地域医療支援病院としての役割では救急医療、がん診療、周産期母子医療が三つの柱です。救急医療は「病院の総合力」と「職員の献身的な使命感」を必要とする領域です。当院は北信地域の三次救急を担う救命救急センターとして「断らない救急」・「救急診療の質の向上」に努めております。二〇二一年一～十二月の救急車・ドクターヘリ搬送は計六六八四件で、救急車応需率は99・29%でした。特に、循環器救急・脳神経救急では医師が24時間365日院内に常駐している体制をとっております。循環器病センターではTAVI（経皮的な大動脈弁置換術）実施施設を整備し、二〇一九年七月から現在までに一〇八例を実施

致しました。また、当院は地域がん診療連携拠点病院に指定されており、高精度放射線治療センターを開設し、ダ・ヴィンチ手術装置などの高度な治療環境の整備に努めています。開設後二十五年を迎えた骨髄移植センターは全国レベルの優れた成績です。また、地域周産期母子医療センターとして、母体搬送・新生児特定集中治療室との連携により、妊婦と新生児の二つの大切な命を守っています。平成三十年度にLDR（陣痛・分娩・回復室）の整備と分娩室の改修を行い、より整備され機能的な環境になっています。

人材育成はきわめて重要な病院の使命と考えています。基幹型医科・歯科臨床研修病院として多くの研修医を育て、更には医学生・多職種の学生も多数受け入れています。現在までに二一八名が当院で医師初期臨床研修を修了致しました。

新病院建設について、昨年度は基本計画を策定致しました。今後様々な協議を経て、今年度中に基本設計に入る予定です。感染症蔓延のなか、新病院は個室率を50%以上にするなど、感染症に強い病院とすることを骨格にします。

長野赤十字病院はこれからも地域住民の皆様にも信頼される基幹病院として「診療の質の向上」と「医療連携」・「療養環境の改善」に努めてまいりますので、より一層のご支援をお願いいたします。

二〇二二年四月



●呼吸器外科とは？

「聞きなれない」とおっしゃる方が多いのではないのでしょうか。「呼吸器」を扱う「外科」とお考え下さい。当院の呼吸器外科は、県内でもトップクラスの充実した体制で診療を行っています。

最良の治療を地域の皆様に提供できるよう、日々研鑽に努めています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

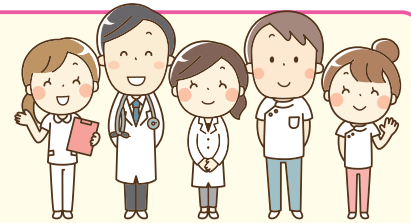
●呼吸器外科が治療する病気はどんなものがあるの？

肺の病気(肺がんや気胸など)はもちろん、「呼吸器」以外の胸の中の臓器(胸腺や胸壁)に生じる病気(胸腺腫、胸壁腫瘍など)も治療しています。このうち、最も代表的な病気は**肺がん***です。肺がんは全てのがんのなかで最も死亡率が高いがんであり、近年は急増しています。肺がんはタバコを吸った経験がない方にも発生することがあるので、注意が必要な病気です。

※肺がんは、肺を母地として発生する原発性肺がん、他臓器のがんが肺に転移してくる転移性肺腫瘍に大別されます。
本文では、「肺がん」は原発性肺がんを意味します。

大切にしていること

私たちは患者さんの体に負担が少ない手術をこころがけ、早期に日常生活へ復帰できることを目標としています。その工夫として行っている、**胸腔鏡手術(内視鏡手術)**と**ロボット支援手術(ダビンチ手術)**をご紹介します。



かいきようしゅじゅつ
開胸手術



【大きさ】* 25cm
【数】 2個

きようくうきようしゅじゅつ
胸腔鏡手術



4cm
3個



4cm
1個

キズを小さく、数を減らす工夫をしています

●胸腔鏡手術(内視鏡手術)と当院の特徴

小さなキズから内視鏡や細い長い手術器具を挿入して、呼吸器の手術を行う方法です。これまで主流だった**開胸手術**は、あばら骨を切除して大きなキズで手術を行う方法です。

当院は早くから胸腔鏡手術に取り組み、「肺がんを安全にしっかり切除する技術」を確立しました。そのうえで、キズの数を減らして手術を行い、痛みを和らげ、キズ跡を目立たなくする工夫をしています。

●肺がんのロボット支援手術(ダビンチ手術)について

最新のロボット工学を利用した手術支援ロボット(ダビンチサージカルシステム)を、外科医師が活用し、患者さんの体に優しく、正確な処置を行う手術です。



© 2015 Intuitive Surgical

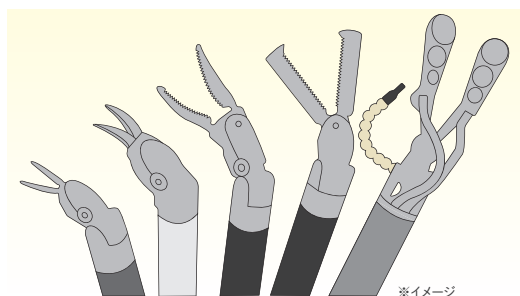
●ロボット支援手術(ダビンチ手術)の長所

手術支援ロボット特有の優れた機能により、キズの痛みを軽くしたり、後遺症の発生を減らしたりすることができます。

ロボット支援手術は、キズの開口部から挿入した器具がどの方向に動いても、キズの開口部に余計な力がかからないようにする機能があります。この機能により、キズの痛みを軽くすることが可能になりました。胸腔鏡手術にはない機能であり、ロボット支援手術のみに備わった長所です。

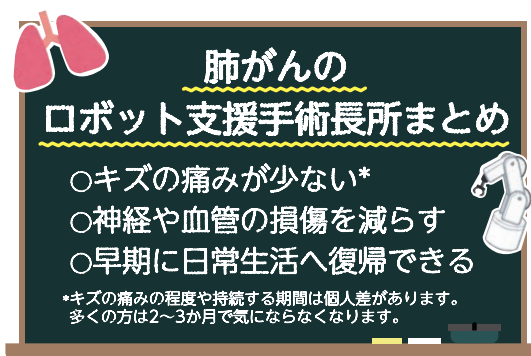
また、ロボット支援手術は、多関節の手術器具を用いるため、人間以上に精密な処置が実現できる機能も大きな利点です。精密な処置を行うことができるため、胸腔鏡手術と比較して、神経や血管の損傷の発生率が低くなるという調査結果が報告されています。

手術支援ロボットの器具は非常に精巧に動く



手術支援ロボットの器具は、
外科医師の指示を忠実に
再現します。
人間以上に精密な処置を
実現できる機能があり、
後遺症を減らします。

※イメージ



**肺がんの
ロボット支援手術長所まとめ**

- キズの痛みが少ない*
- 神経や血管の損傷を減らす
- 早期に日常生活へ復帰できる

*キズの痛みの程度や持続する期間は個人差があります。
多くの方は2〜3か月で気にならなくなります。

ロボット支援手術(ダビンチ手術)についてよくある質問

質問: ロボットによる手術は、こわい気がします。

回答: プログラムされた手術支援ロボットが、勝手に手術を行うわけではありません。よく誤解をうけるのですが、あくまで外科医師が実施しています。外科医師が手術支援ロボットの長所を活用して、患者さんの体に優しい手術を行うとお考え下さい。手術に携わる外科医師は認定資格を取得しています。

質問: 肺がんのロボット手術の後、いつから働くことができるようになりますか?

回答: デスクワーク程度なら、手術後の入院中からできる人がほとんどです。手術後によくある症状はきずの痛みや咳です。気にならなくなるまでに2〜3か月程度かかりますが、その前に就業が可能となる患者さんが多いです。なお、就労が可能かどうかの判断は、体力、病気の状態、手術の内容、業務の内容によって様々ですので、一律に判断できません。担当医師だけでなく、事業所の産業医や担当者にもご相談ください。また、進行した肺がんの患者さんは、手術の後に間をあげずに次の治療が始まる場合があります。余裕をもってお休みを取っていただくことをお勧めしています。

質問: ロボット支援手術の治療費用は、今までの肺がん手術と比べて、高額ですか?

回答: 肺がんのロボット支援手術は健康保険の対象になっていますので、今までの肺がん手術と同額です。

令和3年度に長野赤十字病院に ご寄付頂いた事業者様、団体様



ご寄付頂いた
事業者様、団体様
ありがとうございました♪

青木鐵工所 様

R3.6.7 (月)

CT装置



長野通運 様

R3.8.25 (水)

マスクフィッティングテスター



本久 様

R4.3.28 (月)

電気手術機



introduction

病院の理念

私たちは、人道、博愛、奉仕の赤十字精神にのっとり、
患者中心で質の高い医療を実践します。

病院の基本方針

1. 患者の権利を尊重し、説明と同意に基づいた医療を行います。
2. 自己研鑽に励み、安全で質の高い医療を行います。
3. 地域の医療機関・行政と連携し、安心して暮らせる社会づくりに取り組みます。
4. 次世代を担う医療人を育成します。
5. 国内外の災害救護、医療救援に貢献します。
6. 医療活動を通して地域社会に貢献するため、健全経営に努めます。

患者の権利

私たちは、次に掲げる患者の権利を尊重し、
患者を中心とした医療の提供に努めます。

1. 個人の尊厳が保たれる権利
2. 安全で質の高い医療を受ける権利
3. 十分な説明を受け、合意に基づいた医療を選択する権利
4. セカンドオピニオンを求める権利
5. 個人情報を守られる権利

患者の義務

医療は患者と医療者との協働作業です。より適正な医療提供のため、
患者の義務について十分ご理解をいただき、ご協力をお願いします。

1. ご自身の健康状態に関する正確な情報をお伝えください。
2. 医療者と力を合せて診療に参加し、最大限の治療効果を発揮できるようにご協力ください。
3. 病院のルールに従い、院内での迷惑行為は慎んでください。
4. 受けた医療に対し、診療費をお支払いください。

長野赤十字病院

長野赤十字

看護専門学校だより

地域の皆様、患者様には長い間大変お世話になりました。

今回が最後の「長野赤十字看護専門学校だより」になります。

この3月に最後の学年の113回生25名が卒業し、明治30年から125年間続いた長野赤十字看護専門学校の看護師養成の歴史に幕を下ろしました。日本赤十字社の看護師養成は遡ること明治10年、元老議員の佐野恒民と大給恒が日本赤十字社の前身である博愛社を創設し西南戦争で敵味方なく救護したのが始まりでした。その後、日本赤十字社は全国に広まり、そこで質の高い看護を提供する救護員を養成するための学校がつくられていきました。長野は全国の中でも、比較的早い時期に教育を開始した、伝統ある学校の一つです。今までに延べ3,440名の卒業生を、長野赤十字病院はじめ地域の医療機関に輩出し、時代の変化とともに様々な場所で貢献してきました。

最後の便りとなりますが、最後の卒業生の様子や学校の歴史などを紹介させていただきます。また、一日も早く感染状況が収束し、安心して生活ができる日が来ることを願っています。

学校の教室から見える風景、
天気の良い日は槍ヶ岳も
見えます



113回生 卒業

2月13日、東京都内で行われた看護師国家試験を受験しました。当日は、まん延防止等重点措置が出されている状況もあり、感染対策を十分行いながら受験会場に行き、3年間の学びを最大限に発揮することが出来ました。また、3月1日に卒業式を行いました。当日は伝統の濃紺の救護服を身にまとい、3年間の成長を感じさせる凛々しい姿で学校長より卒業証書と専門士の称号を受け取りました。感染対策上、多くの方々に参加していただくことが出来なかったのですが、最後の卒業生の姿は感慨深いものがありました。新型コロナウイルス感染の危険から、様々な制限がある中で過ごした時間は、看護学生という自覚もあり、より厳しいものだったと思います。これも一人ひとりの努力や家族の協力があってこそ頑張れたのだと思います。4月からは進学や他の赤十字病院に行く人もいますが、15名は新人看護師として病棟で働いていると思います。温かく見守っていただけたら幸いです。

Congratulations



↑ 国家試験受験前に、病院南側にある神社に行き皆でお参りしました。先輩や学校長、病院看護部、講義をしてくださった先生方より合格祈願の鉛筆やお菓子、飲み物などの差し入れをしていただき勇気づけられました。



卒業生に3年間の思い出を書いてもらいました

「3年間の学びを活かし看護師としてがんばります」 市川 紗弥

長野赤十字看護専門学校で過ごした3年間はとても濃く、あっという間でした。実習では多くの患者さんやご家族と関わらせていただきました。性格や生活背景、価値観などが異なる患者さんに看護することの大切さと難しさを学びました。また、一番身近にいる看護師の存在の大きさや責任の重大さを学び、看護師になることへの不安と希望を抱きました。また、赤十字の活動の一環としてボランティア活動にも自主的に参加しました。



クラスのみんなで考え、病院内の椅子拭きやサンタプロジェクトとして小児病棟に本を贈呈したりしました。

学校生活は大変なこともありましたが、クラスのみんなと協力して支え合いながら乗り越えることができました。クラスのみんなには本当に感謝しています。ここで出会った仲間、先生方と過ごした3年間は一生忘れない思い出です。3年間の講義や実習での学びを活かし、4月から看護師として一生懸命働きたいと思います。

「私たちを成長させてくれた皆さんに感謝」 西村 彩

長野赤十字看護専門学校に入学して早3年がたち、私たちは卒業を迎えました。この3年間、講義や実習、赤十字の活動など様々なことに触れることができました。赤十字の講義を受けることで自分が今まで知らなかったことを学び、実習の場などで活用することで、赤十字の一員という意識が身についていると感じます。

臨床での実習の際は自分たちの睡眠時間や昼休憩の時間を削り、看護を追求することもありました。どんなに疲れていても患者さんのために看護を考えている仲間の姿を尊敬し、そんな仲間たちと看護の勉強ができたことを誇りに思います。また、このような環境で学べたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

うれしいことや楽しいことだけでなく、つらいこと悲しいこともありましたが、すべての要素が私たちを成長させてくれました。この3年を胸に、一人前の看護師になれるよう精進いたします。私たち長野赤十字看護専門学校の卒業生を応援していただけると幸いです。



閉校記念碑 除幕式



閉校にあたり長野赤十字看護専門学校同窓会より、学校の『望遙の像』の隣に校歌『望遙(はるかのにのぞむ)』が刻まれた記念碑を建てていただきました。また、卒業の記念品として111回生・112回生・113回生より学校沿革が記されたステンレスエッジを建てていただきました。3月1日に除幕式を行いました。『望遙の像』と合わせて記念碑に刻まれた校歌『望遙(はるかのにのぞむ)』をご覧ください。『望遙の像』の名付け親であり、若里移転当時、病院長・学校長でもあった鈴木辰四郎先生が、詩人『鈴木達思路』として校歌の作詞をされました。「～『望遙の像』の指す彼方(かた)に、ひときわ高き菅平、赤十字～」と歌詞の中にあります。バスロータリー前にあり、これからも周囲の木々が季節の移ろいを感じさせてくれる場所です。



125年のあゆみ

2022



校歌「望遥」

はるかにのぞむ

(一) 犀川に 雪花舞えど 水温るみ
岸辺の楊柳 銀の芽が
ひかり 陽光に輝き 目にまぶし
奉仕の誓 胸に秘め

赤十字 赤十字
美しい境に 我等は学ぶ

(二) みすゞ川る 信濃の郷の 空蒼く
雁の群れ 渡り行く
通るかに 聳える アルプスの
神々の峰 雪白し

赤十字 赤十字
妙なる境に 我等は学ぶ

(三) 千曲川 沃野となりて 普光寺
仰ぐ香嶺 飯綱山
「望遥の像」の 指す 彼方に
ひとさわ 高き 菅平

赤十字 赤十字
理想の境に 我等は学ぶ



明治40～大正9年看護婦講習生294名を養成



臨時救護看護婦制度発足により
昭和15年～昭和22年臨時救護看護婦288名養成。
養成終了後戦時救護員として戦地に派遣

創立
125th

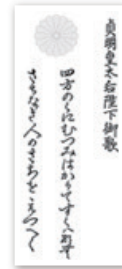
長野赤十字
看護専門学校

看護教育

1897



日本赤十字社長野支部病院



「四方の国」の御歌

1897
(明 30)

公立病院に依託
(修業年限 2 年)
看護婦養成開始

1899
(明 32)

日本赤十字社長野支部事務所、
救護看護婦養成所落成(教場含む) 第1回生卒業

1904
(明 37)

長野市立病院譲渡受け日本赤十字社長野支部病院として発足
(修業年限 3 年)
第4回生から日本赤十字社長野支部病院で養成続行

1913
(大 2)

支部病院敷地内に救護看護婦生徒寄宿舎新築(教場含む)
「救護員十訓」ができ、日常守るべき基本的な教えとして掲示され、
全員がその教えを心に刻んで行動(大正3年)

1920
(大 9)

支部敷地内に救護看護婦生徒寄宿舎移転(教場含む)

1925
(大 14)

貞明皇后より、日本赤十字社に「四方の国」の御歌を賜る
東京音楽学校に作曲を依頼、各養成所の式典で奉唱することになる
救護看護婦生徒寄宿舎増築模様替え(校寮) 2階建

1930
(昭 5)

日本赤十字社長野支部病院に本館新築 院内に教室ができる

1943
(昭 18)

日本赤十字社長野支部病院から長野赤十字病院に改称

1946
(昭 21)

養護教員養成所の指定
救護看護婦生徒寄宿舎失火(2月5日)

1947
(昭 22)

救護看護婦生徒寄宿舎増築(新寮) 平屋

1948
(昭 23)

「長野赤十字看護学院」と改称(厚生大臣指定認可)
保健師養成所の指定

1950
(昭 25)

「長野赤十字高等看護学院」と改称(厚生大臣指定認可)

明治 28 年 速成看護婦 17 名を養成



第1回生卒業



明治 33 年～大正 11 年
(そのうち 6 年間)
救護看護人 39 名を養成。
戦時や平時救護に従事

寄宿舎(教場)前で担架訓練



		月		火		水		木		金				
		初	再	初	再	初	再	初	再	初	再			
内科	血液内科		廣島 由紀 AM 住 昌彦 PM 奥山 修平 PM 貝梅 祐子 PM 北原 茉莉 15:00～ (移植外来)PM		住 昌彦 PM 廣島 由紀 PM 小森 光 PM 植木 俊充 PM 小山 大輔 AM 奥山 修平 PM		住 昌彦 AM 植木 俊充 PM 小林 光 PM 佐藤 慶二郎 PM 数本 弘子 PM		貝梅 祐子 AM(第1.3.5週) 小山 大輔 AM(第2.4週)		北原 茉莉 AM AM(第1.3.5週) 住 昌彦 AM(第2.4週)		佐藤 慶二郎 AM 数本 弘子 PM 廣島 由紀 PM 上野 真由美 PM 小山 大輔 PM 貝梅 祐子 PM	水 PM(隔週) → 禁煙外来(予約制)
	呼吸器内科	小山 茂	倉石 博 AM 正村 寿山 PM	倉石 博	小澤 亮太 AM 山本 学 AM	山本 学	小山 茂 増測 雄 AM 武内 裕希 PM 武知 貴樹 PM	増測 雄		小澤 亮太	倉石 博 AM 山本 学 AM 正村 寿山 PM			
	感染症内科							増測 雄						
	消化器内科	柴田 景子 (第1.3.5週) 徳竹 康二郎 (第2.4週)	高橋 芳之 PM 藤澤 亨 AM 柴田 壮一郎 PM(第1.3.5週) 小林 惇一 PM(第2.4週) 伊藤 哲也 AM 小林 惇一 AM	森 宏光	柴田 景子 AM 柴田 壮一郎 AM 藤澤 亨 PM 略上 周子 15:00～	柴田 壮一郎 (第1.3.5週) 伊藤 哲也 (第2.4週)	森 宏光 高 裕信 PM 伊藤 哲也15:00～	藤澤 亨	和田 秀一 徳竹 康二郎 AM 松田 至晃 PM 森 宏光 PM 柴田 壮一郎15:00～	小林 惇一 (第1.3.5週) 高橋 芳之 (第2.4週)	伊藤 哲也 AM 徳竹 康二郎 PM 柴田 壮一郎15:00～			
	糖尿病・内分泌内科 (予約制)	柴田 有亮 14:00～	宮本 真吾	佐々木 祐香 14:00～	柴田 有亮	宮本 真吾	佐々木 祐香		宮本 真吾		柴田 有亮			
	腎臓内科	市川 透 AM		小林 衛		市川 透		神村 豊 小林 衛 14:00～		小林 衛 信岡 智彦 PM				
膠原病/リウマチ内科(予約制)		石井 直・野中 超聡 PM		石井 直・倉科 淳一		仁科 直 AM(非)・野中 超聡 PM		石井 直 AM・野中 超聡		倉科 淳一				
神経内科 (完全予約制)		上島 翔太	渡部 理恵	中藤 清志	田澤 浩一	田澤 浩一	星 研一 AM 上島 翔太	羽生 憲直	田澤 浩一 AM 渡部 理恵 PM	渡部 理恵	中藤 清志			
総合内科		植木 俊充 AM(第1.2.4.5週) 小林 衛 AM(第3週) 穴戸 努 PM 研修医交代制		穴戸 努 研修医交代制		医師交代制 AM 増測 雄・藤澤 亨 PM 医師交代制 PM 研修医交代制		清水 郁夫(非) AM 穴戸 努 PM 研修医交代制		石井 直 AM 小山 茂 PM 研修医交代制				
循環器内科		戸塚 信之 橋詰 直人	吉岡 二郎 AM 戸塚 信之 橋詰 直人 PM 浦澤 延幸 PM 中嶋 博幸 PM	宮下 裕介	戸塚 信之 PM 橋詰 直人 宮下 裕介	滝 美波	吉岡 二郎 AM 宮下 裕介 PM 滝 美波	浦澤 延幸	戸塚 信之 PM 浦澤 延幸 PM 中嶋 博幸 PM 滝 美波 PM	中嶋 博幸	戸塚 信之 浦澤 延幸 PM 医師交代制PM(ベースメーカークリニック)			
不整脈診療科				清水邦彦		臼井 達也		清水 邦彦		臼井 達也				
心臓血管外科		手術日(休診)		手術日(休診)		松村 祐・河野哲也 小池 洋介(隔週)		手術日(休診)		医師交代制		月・火・木 → 手術		
外科	消化器外科	中田 伸司 AM	西尾 秋人 AM(第1.3.5週) 町田 泰一 AM(第2.4週) 佐野 周生 AM	町田 泰一 AM	袖山 治嗣 AM 草間 啓 AM	袖山 治嗣 AM 佐野 周生 AM	町田 泰一 AM(第1.3.5週) 西尾 秋人 AM(第2.4週)	西尾 秋人 AM	中田 伸司 AM	草間 啓 AM		火・水・木・金AM → 手術 月・木→手術		
	乳腺・内分泌外科 (完全予約制)			浜 善久 AM・中島 弘樹 AM		浜 善久 AM・中島 弘樹 AM				浜 善久 AM・中島 弘樹 AM				
	呼吸器外科					小林 宣隆 AM		宮澤 正久 AM		小林 宣隆 AM				
小児外科 (完全予約制)		北原 修一郎				北原 修一郎 AM		北原 修一郎		北原 修一郎		火 → 手術		
緩和ケア(予約制)		市川 直明 AM		市川 直明 AM		市川 直明 AM		市川 直明 AM		市川 直明 AM		予約制(応相談)、がんゲノム医療外来(応相談)		
整形外科 (完全予約制)		三井 洋明	宮津 俊 小清水 宏行	医師交代制	加藤 光朗 三井 洋明	井戸 洋旭(第1.3.5週) 長谷川 弘晃(第2.4週)	佐藤 馨(第1.3.5週)	小清水 宏行	出口 正男 井戸 洋旭 長谷川 弘晃	佐藤 馨(第1.3.5週) 宮津 俊(第2.4週)	坂井 梨紗(第1.3.5週)	月・水・木・金 → 手術 月11:00～・火11:30～・木9:00～ → 装具外来 木(第2.4週)→リウマチ外来(非常勤)		
	特診	出口 正男 AM(脊椎) 加藤 光朗 PM(スポーツ)						加藤 光朗 PM(小児整形)						
精神科 (完全予約制)		塚田 拓也	横山 伸 清水 陸明	高橋 武久	塚田 拓也	横山 伸 塚田 拓也 小幡 興一	清水 陸明 高橋 武久 由井 寿美江(非)			休診				
産婦人科 (完全予約制)	産婦	医師交代制 堀澤 信 上田 明日香 草場 愛	医師交代制 西澤 千津恵 上田 明日香 本郷 愛実	医師交代制 山本 かおり 今西 俊明	医師交代制 山本 かおり 今西 俊明	医師交代制 本郷 敬 今西 俊明 草場 愛	医師交代制 堀澤 信(産科) 西澤 千津恵 本郷 愛実			火(第1.2.3週) → 母親学級 月・水・金(PM) → 手術				
	アレルギー科(完全予約制)	小林 法元(小児)AM・増測 雄(成人)AM				小林 法元(小児)AM								
小児科		黒崎 恒平・川崎 洋一郎・市川 加波		小林 法元・石田 岳史・青木 優		平林 佳奈枝・清水 純・結城 真歩		小林 法元・黒崎 恒平・市川 加波		川崎 洋一郎・青木 優・結城 真歩 石田 岳史 PM(第1.3.5週) 平林 佳奈枝 PM(第2.4週) 清水 純 PM(第1.3.5週)		月(PM) → 予防接種外来(予約制) 火(PM) → フォローアップ外来(予約制) 水(PM) → 神経外来(予約制)、内分泌外来(予約制) 木(PM) → 乳児健診(予約制) 金(PM) → フォローアップ外来(予約制) 第2・第4金曜(PM) → てんかん外来 (福山哲広)(予約制)		
放射線科	治療 診断	佐々木 茂・酒井 克也・神事 優香 井原 信彦 AM		佐々木 茂・酒井 克也・神事 優香 井原 信彦 AM		佐々木 茂・岡崎 洋一・神事 優香 井原 信彦 AM		佐々木 茂・酒井 克也・神事 優香 田中 美佳 AM		佐々木 茂・岡崎 洋一・神事 優香 田中 美佳 AM				
泌尿器科		高澤 拓哉 AM		高澤 拓哉	天野 俊康 今尾 哲也	今尾 哲也	天野 俊康 高澤 拓哉	今尾 哲也	天野 俊康(自費外来) 姫野 正敬	姫野 正敬 PM (AMは予約のみ)		火(PM)・木(PM) → 手術 月・金 → 手術 水(PM) → 男性更年期ED・男性不妊外来(完全予約制) 金 → 午後診療		
脳神経外科		土屋 尚人	吉田 至誠	吉田 至誠	熊谷 駿介	医師交代制	久保 仁美 大澤 香奈	吉村 淳一	土屋 尚人	熊谷 駿介	吉村 淳一	月・水・金(AM) → 手術 火・金(PM) → アンギオ		
皮膚科 (完全予約制)		久保 仁美 大澤 香奈		久保 仁美 大澤 香奈		久保 仁美 大澤 香奈		久保 仁美 大澤 香奈		久保 仁美 大澤 香奈		火・水・金PM → 生検・小手術 木PM→光線療法外来		
耳鼻咽喉科		医師交代制	謝 佳一	根津 公教・大島 章・中平 真衣	手術日(休診)	手術日(休診)	大島 章(第1.3.5週) 中平 真衣(第2.4週)	根津 公教・中平 真衣・謝 佳一(第1.3.5週) 根津 公教・大島 章・謝 佳一(第2.4週)	中平 真衣(第1.3.5週) 根津 公教(第2.4週)	根津 公教・大島 章・謝 佳一(第1.3.5週) 根津 公教・大島 章・謝 佳一(第2.4週)	根津 公教・大島 章・謝 佳一(第1.3.5週) 根津 公教・大島 章・謝 佳一(第2.4週)	月 → 初診のみ 月・水・木(PM)→手術 火・金(PM)→検査		
眼科		島山 佑一・金児 由美・榎沼 大平・中村 麻里恵・武川 修治		島山 佑一・金児 由美・榎沼 大平・中村 麻里恵・武川 修治		島山 佑一・金児 由美・榎沼 大平・中村 麻里恵・武川 修治		島山 佑一・金児 由美・榎沼 大平・中村 麻里恵・武川 修治		島山 佑一・金児 由美・榎沼 大平・中村 麻里恵・武川 修治		月・火・水・木・金(PM) → 手術 金 → 午後診療 月 → レーザー外来		
形成外科		白井 エリオ	藤田 賢吾	三島 吉登	藤田 賢吾	白井 エリオ	三島 吉登			PM 三島 吉登・白井 エリオ・藤田 賢吾				
歯科口腔外科		宮本 一也	櫻井 精斉 五島 秀樹 傳田 祐也	医師交替制	五島 秀樹	櫻井 精斉 宮本 一也 傳田 祐也	五島 秀樹	傳田 祐也	櫻井 精斉 五島 秀樹 宮本 一也	櫻井 精斉	五島 秀樹 宮本 一也 傳田 祐也	火・水・木(第2・4週AM)・金→手術 月・火・水・木・金(PM)→予約処置、および外来小手術		